

## 基本回答表集計結果

NO.	物質名			回答欄				
	基原物質名	英名	表示のための別名	使用の有無	基原物質名以外の名称の場合「参考事項」を参照してください	使用部位(わかれば「部位」を参考にしてください)	用途: スモーク (○、△)	コメントおよび香料工業会への質問
598	レモングラス	Lemongrass		○	レモングラス	全草		
598	レモングラス	Lemongrass		○				
598	レモングラス	Lemongrass		○				
598	レモングラス	Lemongrass		○				
598	レモングラス	Lemongrass		○	レモングラス	全草		
598	レモングラス	Lemongrass		○				
598	レモングラス	Lemongrass		○				
598	レモングラス	Lemongrass		○				
598	レモングラス	Lemongrass		○	レモングラス	全草		
598	レモングラス	Lemongrass		○				
598	レモングラス	Lemongrass		○				
598	レモングラス	Lemongrass		○				
598	レモングラス	Lemongrass		○	レモングラス	全草		
598	レモングラス	Lemongrass		○				
598	レモングラス	Lemongrass		○				
598	レモングラス	Lemongrass		○				
598	レモングラス	Lemongrass		○				
598	レモングラス	Lemongrass		○	レモングラス	全草		
598	レモングラス	Lemongrass		○				
598	レモングラス	Lemongrass		○	レモングラス	全草		
598	レモングラス	Lemongrass		○				
598	レモングラス	Lemongrass		○				
598	レモングラス	Lemongrass		○				
598	レモングラス	Lemongrass		○				
598	レモングラス	Lemongrass		○				
598	レモングラス	Lemongrass		○				
598	レモングラス	Lemongrass		○				
598	レモングラス	Lemongrass		○				

基本回答表集計結果

NO.	物質名			回答欄				
	基原物質名	英名	表示のための別名	使用の有無	基原物質名以外の名称の場合「参考事項」を参照してください	使用部位(わかれば)「部位」を参考にしてください	用途: スモーク (○、△)	コメントおよび 香料工業会 への質問
598	レモングラス	Lemongrass		○				
598	レモングラス	Lemongrass		○	レモングラス	全草		
598	レモングラス	Lemongrass		○		全草		
598	レモングラス	Lemongrass		○		全草		
598	レモングラス	Lemongrass		○				
598	レモングラス	Lemongrass		○				
599	レンギョウ	Rengyo		○				
600	レンゲ	Renge						
601	レンブ	Wax jambu, Mankil		○	Rose apple			
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○				
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○	シソ科のマンネンロウ Rosmarinus officinalis Linne			
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○	ローズマリー	全草		
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○				
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○				
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○				
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○		葉		
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○				
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○				
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○				
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○				
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○				
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○				
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○				

## 基本回答表集計結果

NO.	物質名			回答欄				
	基原物質名	英名	表示のための別名	使用の有無	基原物質名以外の名称の場合「参考事項」を参照してください	使用部位(わかれば)「部位」を参考にしてください	用途: スモーク (○、△)	コメントおよび香料工業会への質問
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○				
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○				
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○	ローズマリー	茎葉		
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○				
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○				
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○	ローズマリー	花、又は茎葉		
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○		花		
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○		花/茎葉		
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○				
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○				
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○		茎葉		
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○				
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○	ローレル	花、又は茎葉		
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○				
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○	ローズマリー	茎葉		
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○				
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○		花、又は茎葉		
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○		花、又は茎葉		
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○				
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○		全草		

## 基本回答表集計結果

NO.	物質名				回答欄			
	基原物質名	英名	表示のための別名	使用の有無	基原物質名以外の名称の場合「参考事項」を参照してください	使用部位(わかれば)「部位」を参考にしてください	用途: スモーク (○、△)	コメントおよび香料工業会への質問
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○		茎葉		
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○		地上部全草		
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○				
602	ローズマリー	Rosemary	マンネンロウ	○				
603	ロベージ	Lovage		○				
603	ロベージ	Lovage		○	セリ科の <i>Levisticum officinale</i> Koch			
603	ロベージ	Lovage		○				
603	ロベージ	Lovage		○				
603	ロベージ	Lovage		○				
603	ロベージ	Lovage		○				
603	ロベージ	Lovage		○		根茎		
603	ロベージ	Lovage		○				
603	ロベージ	Lovage		○				
603	ロベージ	Lovage		○		根茎		
603	ロベージ	Lovage		○				
603	ロベージ	Lovage		○		根		
603	ロベージ	Lovage		○		果実、葉又は根茎		
603	ロベージ	Lovage		○		葉		
603	ロベージ	Lovage		○				
603	ロベージ	Lovage		○				
603	ロベージ	Lovage		○		根茎		



## 基本回答表集計結果

No.	物質名			回答欄				
	基原物質名	英名	表示のための別名	使用の有無	基原物質名以外の名称の場合「参考事項」を参照してください	使用部位(わかれば)「部位」を参考にしてください	用途: スモーク (○、△)	コメントおよび香料工業会への質問
603	ロベージ	Lovage		○				
603	ロベージ	Lovage		○		果実、葉又は根茎		
603	ロベージ	Lovage		○	ロベージ			
603	ロベージ	Lovage		○				
603	ロベージ	Lovage		○				
603	ロベージ	Lovage		○		葉		
603	ロベージ	Lovage		○				
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○		葉		
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○		葉		
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○	クスノキ科のゲッケイジュ <i>Laurus nobilis</i> Linne	葉		
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○	ローレル	材、葉		
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○				
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○				
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○				
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○		葉		
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○				
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○		葉		
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○				
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○				
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○		葉		
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○				
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○		葉		
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○				
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○				
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○		葉		
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○		葉		

## 基本回答表集計結果

NO.	物質名			回答欄				
	基原物質名	英名	表示のための別名	使用の有無	基原物質名以外の名称の場合「参考事項」を参照してください	使用部位(わかれば)「部位」を参考にしてください	用途: スモーク (○、△)	コメントおよび香料工業会への質問
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○	ローレル	葉		
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○				
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○				
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○	ローレル	葉又は果実		
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○		葉		
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○				
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○		葉		
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○		葉		
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○				
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○	ゲッケイジュ	葉		
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○		葉又は果実		
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○		葉又は果実		
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○	ローレル	葉		
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○		葉		
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○		葉		
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○		葉		
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○		葉		
604	ローレル	Laurel	ゲッケイジュ	○		葉		
605	ロンゴザ	Longose		○	ロンゴザ	花		Hedychium coronarium
605	ロンゴザ	Longose		○				
606	ワサビ	Wasabi		○				

基本回答表集計結果

NO.	物質名			回答欄				
	基原物質名	英名	表示のための別名	使用の有無	基原物質名以外の名称の場合「参考事項」を参照してください	使用部位(わかれば)「部位」を参考にしてください	用途: スモーク (○、△)	コメントおよび香料工業会への質問
606	ワサビ	Wasabi		○		茎		
606	ワサビ	Wasabi		○		根		
606	ワサビ	Wasabi		○				
606	ワサビ	Wasabi		○	ワサビ			
606	ワサビ	Wasabi		○				
606	ワサビ	Wasabi		○				
606	ワサビ	Wasabi		○				
606	ワサビ	Wasabi		○				
607	ワスレナグサ	Forget me not, Mouse ears						回答会社なし
608	ワタフジウツギ	Watafujitsugi						回答会社なし
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ	○				
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ	○				
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ	○				
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ	○				
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ	○	ワームウッド			全草
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ	○				
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ	○				
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ	○				
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ	○	ワームウッド			全草
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ	○				
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ	○				
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ	○				
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ	○				
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ	○				
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ	○				

基本回答表集計結果

NO.	物質名			回答欄				
	基原物質名	英名	表示のための別名	使用の有無	基原物質名以外の名称の場合「参考事項」を参照してください	使用部位(わかれば)「部位」を参考にしてください	用途: スモーク (○、△)	コメントおよび香料工業会への質問
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ	○		全部		
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ	○				
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ	○	ワームウッド	全草		
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ	○		全草		
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ	○	ニガヨモギ	全草		
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ	○		全草		
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ	○				
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ	○				
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ	○				
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ	○		全草		
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ	○				
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ	○	ニガヨモギ	全草		
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ	○				
609	ワームウッド	Wormwood	ニガヨモギ	○				
610	ワームウッド	Wormseed		○				
611	フラビ	Warabi, Eagle fern				回答会社なし		
612	フレモコウ	Warewoko, Garden burnet				回答会社なし		



## 追加回答表集計結果

No.	原料名 (和名)	英名	学名 (わかれば)	用途: スモーク (○, △)	部位 (わかれば)	コメントおよび 香料工業会への質問
1	アセロラ	acerola	<i>Malpighia glabra</i>			
2	アセロラ	Acerola	<i>Malpighia glabra</i>		果実	
3	エルダーベリー					
4	カブリユエバ、カブルレーバ	Cabreuva	<i>Myrcarpus frondosus/ Myrcarpus Fastigiatus</i>		枝	サントスマホガニー?
5	カブルレーバ	Cabreuva	<i>Myrcarpus frondosus &amp; fastigiatus</i> Fr. Allem.		材	
6	カンディア、キャンディア	Candela	<i>Vanillosmopsis erythropappa</i> ほか		幹	O. R. Gottlieb and M. T. Magalhaes, Essential oil of the wood of <i>Vanillosmopsis erythropappa</i> Schultz- Bip., <i>Perfum. Essent. Oil Rec.</i> , 49, 711- 714 (1958).
7	クズウコン(矢根粉)	Arrow root	<i>Maranta arundinacea</i>			
8	コナラ		<i>Quercus serrata</i> Murray	○	材	
9	こぶみかん	Kaffir lime leaf	<i>Citrus hystrix</i> DC.		葉	
10	シラントロ	Cilantro	<i>Coriandrum sativum</i>		葉	Corianderの葉をさす
11	スウィーティー オロブランコ	Oroblanco	<i>Citrus grandis</i> X <i>paradisi oroblanco</i>		果実	
12	タンジエロ	Tanagelo	Hybrid of <i>Citrus Reticulata</i> and <i>Citrus Paradisi</i>		果皮	
13	ドラゴンフルーツ	Dragonfruit, Pitaya	<i>Hylocereus undatus</i> <i>Hylocereus costaricensis</i> <i>Hylocereus polyrhizus</i> <i>Selenicereus megalanthus</i>		果実	
14	ブルメリア	Frangipani	<i>Plumeria acuminata</i> Aiton		花	
15	ポアドローズ					
16	ホウレンソウ	spinach	<i>Spinacia oleracea</i> L.			
17	ホウレンソウ	Spinach	<i>Spinacia oleracea</i>		全草	
18	ホシクサ					
19	ミズナラ		<i>Quercus crispula</i>	○	材	
20	ムラサキバレンギク(エキナセア)		<i>Echinacea purpurea</i> (L.) Moench		全草	
21	モヤシ		不明		不明	原料植物が開示されていないため不明。

平成20年度厚生労働科学研究費補助金（食品の安心・安全確保推進研究事業）

「国際的動向を踏まえた食品添加物の規格、基準の向上に関する調査研究」

分担研究

「食品添加物の規格基準の向上と摂取量推定に関わる研究」

## 生産量統計調査を基にした 食品添加物摂取量推定に関わる研究

平成21年3月30日

分担研究者

佐藤 恭子

（国立医薬品食品衛生研究所食品添加物部第一室長）

「生産量統計を基にした食品添加物の摂取量の推定」研究グループ

グループリーダー

西島 基弘（実践女子大生活科学部）

研究業務委任受託

高野 靖（日本食品添加物協会）

## 目次

まえがき	1
1. 調査方法及び調査結果	5
2. 資料	
資料Ⅰ 調査資料一式	9
資料Ⅱ 第9回調査 調査票送付先リスト	29
3. 集計	
集計1 食品添加物用途別 食添名と全出荷量、純食品向け出荷量、 輸出量調べ	41
集計2 食品添加物名別 製造会社数、全出荷量、純食品向け出荷量、 輸出量調べ	53
集計3 食品添加物名別 食添以外用途調べ	65

## まえがき

### [経過]

指定添加物にあつては品目ごとに原則としてその人1日摂取許容量(ADI)が検討評価されている。したがつて、行政上各添加物ごとに日本人1人1日実摂取量の実態を把握しておくことは衛生管理上もとめられている。

化学品や医薬品は統計法にもとづく指定統計として製造等事業所へのアンケートによつて生産量等がまとめられているが、食品添加物は指定されておらず、規制の緩和化時代でもあり、新たな指定統計申請も困難であつた所から、この「生産量統計を基にした食品添加物の摂取量の推定」にかかわる厚生労働科学研究(前厚生科学研究)が昭和57年度厚生省環境衛生局食品化学課によつて始められ、現厚生労働省医薬食品局食品安全部基準審査課に引き継がれている。我が国における指定添加物の製造・輸入業者を対象に一定年次における品目別生産量を調査する方式からその目的を達成しようとするものである

第1回調査は57、58年度に行われ、昭和59年度(昭和60年3月31日付)に集計結果の解析による食品添加物別1日摂取量を含む総括調査報告書がまとめられている。第2回は昭和62年度を調査1年目とし平成元年度に総括調査報告書がまとめられ、以降3年毎に繰り返され平成19年度(同20年3月31日付)にその第8回総括調査報告書がまとめられている。

今回の平成20年度本レポートは平成22年度を最終総括年とする標題の調査研究の1年目、企業アンケート調査結果を整理・集計化したものである。したがつて数値の確認調査などを行っていないので、品目によっては粗データが含まれており、本レポートを利用される場合、そのことの承知方をお願いする。

### [本レポートの調査]

調査は原則として3年間で1クールとして行われてきている。表1-1のごとく、平成19年度に第8回の実態把握をまとめ、今平成20年度から同22年度にかけて第9回目の調査に入る、その初年度のものである。すなわち、わが国における指定添加物についてその製造・輸入事業者を対象に自社における平成19年度の年間の食品添加物グレードの取扱い量について、その製造・輸入別数量および年間の純食品用向けに出荷した数量、その他輸出货量等についてアンケート調査を行い、まず初年度これを集計化したものである。

次年度にはアンケート個票ならびに、その集計表を点検して、記入不備・記入値等疑問事業所を抽出してTel・Fax照会や未報告事業所に再アンケート等を行い、集計化向上と精密化を期した再調査を実行する。

次々年度に整備された再集計データに基づき調査研究班の集中的作業によつて品目毎数値の検討を、貿易統計などにより明らかになる添加物の荷動き、業界誌見積もり、出荷



数値、食品産業関係の加工食品生産統計値など各種統計上の照会と共に、食品添加物グレードに出荷された量が流通上、医薬品、化粧品またはプラスチック添加物に使用される例がきわめて多いことから、これらを考察しながら、国民1人あたり1日摂取量を3年毎の総括調査報告書に、査定の理由付け解説と共に一括まとめることとなる。

一方、既存添加物については、平成12年から調査を開始したが、は、第9回指定添加物調査のクールでも既存添加物についての経験蓄積の立場から5回目の調査を予定している。即ち前回と同様、次年度の2年目：アンケート調査、3年目：2年目の未報告企業、疑問回答企業、報告不備企業に対しまたは再アンケート、名称と物質の相関量が解るものについてはTel・Faxによる確認作業をおこない集計し直し、指定添加物と同時に報告書とする予定である。既存添加物については調査研究班の自主的調査として指定添加物と同様な調査を行い、レポート課してきているので、表1-1中で併行調査と記した。

表1-1 生産量統計を基にした食品添加物の摂取量の推定研究班  
報告書作成作業年表

西 暦 年	日本暦 年	指定添加物調査	併行調査(既存添加物)
1982	昭和 57	はじめてのアンケート調査	
83	58	同調査継続・疑問確認調査	
84	59	疑問確認。レポート作成化解析年度	食品企業添加物使用調査
85	60	第1回報告書	同調査継続
86	61		同調査継続 集計案作成年度
87	62	第2回アンケート調査	報告書
88	63	再精密調査	
89	平成 1	レポート作成化解析年度	
90	2	第2回報告書。第3回アンケート調査	
91	3	再精密調査	
92	4	レポート作成化解析年度	
93	5	第3回報告書。第4回アンケート調査	
94	6	再精密調査	天然添加物生産アンケート
95	7	レポート作成化解析年度	天然添加物集計報告書
96	8	第4回報告書。第5回アンケート調査	
97	9	再精密調査	
98	10	レポート作成化解析年度	
99	11	第5回報告書。第6回アンケート調査	
2000	12	再精密調査	既存添加物生産アンケート調査

01	13	レポート作成化解析	再精密調査。レポート作成
02	14	第6回報告書。第7回アンケート	既存添加物集計報告書
03	15	再精密調査	既存添加物生産アンケート調査
04	16	レポート作成化解析	レポート化作成年度
05	17	第7回報告書。第8回アンケート	既存添加物集計報告書
06	18	再精密調査	既存添加物生産アンケート調査
07	19	レポート化作成解析	再精密調査、レポート化作成
08	20	第8回報告書。第9回アンケート	既存添加物集計報告書
09	21	再精密調査（予定）	既存添加物アンケート調査（予定）
10	22	レポート作成解析	再精密調査、レポート作成解析（予定）
11	23	第9回報告書（予定） 第10回アンケート（予定）	既存添加物集計報告書（予定）

（記）本調査研究は年度作業として行われている。したがってレポート作成化作業は前年から行われ翌年3月31日付報告書作成年となる。

本調査研究の報告書は昭和57年以来、藤井正美前神戸大学薬学部教授をリーダーとして、日本食品添加物協会内に組織された研究グループによって運営、推進されてきたが、今年度より、西嶋基弘実践女子大学生生活科学部教授をリーダーとし、新グループ員を加えて、調査、研究を開始した。藤井前リーダーを含め、従来からのグループ員数名で、アドバイザーグループを構成することとした。

生産量統計を基にした食品添加物の摂取量の推定研究グループ（平成21年3月現在）

リーダー	西島 基弘	実践女子大学	生活科学部	教授
グループ員・研究事務委任受託者	高野 靖	日本食品添加物協会	専務理事	
グループ員	浅野 貞男	日本食品添加物協会	常務理事・技術委員長	
同	伊藤 澄夫	日本食品添加物協会	技術委員	
同	大倉 祐二	日本食品添加物協会	技術委員	
同	唐澤 昌彦	日本食品添加物協会	技術委員	
同	香田 隆俊	日本食品添加物協会	専門委員	
同	坂井 昭浩	日本食品添加物協会	専門委員	
同	高橋 仁一	日本食品添加物協会	常務理事・技術委員長	
同	平川 忠	日本食品添加物協会	常務理事・安全性委員長	
アドバイザーグループ員	藤井 正美	前神戸大学薬学部	教授	

同  
同  
同  
同  
同  
同  
同

石井 健二	前日本食品添加物協会	常務理事・安全性委員長
小見 邦雄	前日本食品添加物協会	常務理事・技術委員長
北村 利雄	前日本食品添加物協会	技術委員
川本 明男	前日本食品添加物協会	専務理事
塩見 利紀	前日本食品添加物協会	技術委員
福江 紀彦	前日本食品添加物協会	専務理事
湯川 宗昭	前日本食品添加物協会	技術委員

以上



# 1. 調査方法及び調査結果

本食品添加物生産・流通調査は、日本国内の食品添加物製造所に調査表を送付し食品添加物原体（食品添加物の文字が表示されていて出荷されるもの、自家消費されたもの）の種類・生産・販売・使用についての量的調査である。

本調査では、指定添加物（食品衛生法施行規則 別表第1に掲げられている添加物）について平成19年度の生産・販売・使用を対象に調査を行った。

この指定添加物を対象とした調査は昭和59年第1回報告を行って以来、3年毎に行われ、今回は第9回の調査となる。

## 1. 平成20年度調査

(1) 調査法 アンケート方式（資料Ⅰ：送付調査資料一式）

(2) 調査対象年度 平成19年度

(3) 調査対象 指定添加物370品目

(4) 調査内容

- ① 業務の形態
- ② 製造又は輸入した品目名
- ③ 食品添加物としての出荷量及び自家消費量
- ④ 食品添加物原料としての使用状況
- ⑤ 食品用としての使用量
- ⑥ 輸出量
- ⑦ 食品以外への使用分野

(5) 調査対象製造所

原則として、平成12年に厚生省生活衛生局食品化学課が調査を実施し作成した「食品添加物製造（輸入）業者名簿」（平成12年1月現在）を使用し、指定添加物の製造または輸入の営業の申請を行っている業者の全製造所、および第8回までの調査、追調査で追加された業者を対象とした。

複数の事業所を有するところは本社でまとめて報告してもらった。（資料Ⅱ：第9回調査 調査表送付先リスト）

## 2. 調査表回収結果

(1) 回収結果



	第7回			第8回
	平成17年度	平成18年度	合計	平成20年度
発送	1059	287	1079	538
回収	743	125	868	341
回収率(%)	70.2	43.6	80.4	63.4

## (2) 回収率の比較(%)

	第2回 (昭和62年対象)	第3回 (平成元年対象)	第4回 (平成4年対象)	第5回 (平成7年対象)
回収率	62.7	89.3	90.8	90.4
	第6回 (平成10年対象)	第7回 (平成13年対象)	第8回 (平成16年対象)	第9回 (平成19年対象)
回収率	89.0	86.2	80.4	63.4

調査票の回収成績は上記の通りであるが、今回も第1次調査としては前回と同様の水準である。来年度実施する予定の追調査により、最終的には90%近い回収率を維持することを目指したい。

### 3. 調査表集計上での問題点

本調査も9回を重ねて調査票への記入の間違いは減少しているが、不注意で単位を間違っているもの等の記入ミスが散見された。電話連絡等で出来るかぎり修正を行った。

また、第8回調査まで回答があり、かつ、今回回答のない企業・事業所があること、回答のあったものについても、出荷量が記入されていて、純食品向け出荷量ナシとしているものがあり、判断によっては集計結果に影響する可能性がある。この点について追調査による正確な内容把握が必要である。

### 4. 調査結果

回収された調査票もとにデータをコンピュータ入力し集計を行い下記の集計票を作成した。

集計1 用途別 名称と全出荷量、純食品向け出荷量、輸出量調べ

集計2 食添番号順 製造会社数、全出荷量、純食品向け出荷量、輸出量調べ

集計3 食品添加物名別 食添以外の用途調べ

回収した調査票を1次集計したうえで、研究グループ会議を開催し、第8回までの調査結果その他の情報から、再調査、精密調査をすべき対象の企業の抽出を行った。この段階でのチェックでは、甘味料、保存料、ガムベース、強化財（ビタミン系）等での未回答企業が目立つ。

これらが、単なる回答忘れなのか、OEM、製造の国外化、あるいは、事業終了が原因なのかについて、次年度の電話の聞き取り調査等で、明らかにしてゆく。また必要な調査先の追加を行い、調査精度を高める。

また、輸入加工食品からの食品添加物の摂取量について、加工食品ごとの輸入実績に食品添加物の標準的な配合量を掛け合わせ、添加物ごとに足し合わせる方法で、推定を開始する。

加えて、既存添加物についての第5回目の摂取量推定のためのアンケート調査を実施する。

以上

## 2. 資料

### 資料 I

#### 調査資料一式

平成20年11月

生産量統計を基にした食品添加物の摂取量の推定  
指定添加物製造・輸入出荷量調査 資料一覧

この封筒には下記の資料等が同封されておりますのでご確認ください。  
もし不足のある場合には、恐縮ですが、下記にご照会下さい。

\* 同封資料等

1. 厚生労働省医薬食品局食品安全部基準審査課長 挨拶
2. 指定添加物製造・輸入出荷量実態調査要領
3. 調査票Ⅰ記入要領
4. 調査票Ⅰ
5. 調査票Ⅱ記入要領
6. 調査票Ⅱ
7. 返信用封筒

\* 照会先：

〒103-0012  
東京都中央区日本橋堀留町1-3-9  
日本橋三英ビル三階  
日本食品添加物協会 (担当、高野、高橋)  
Tel: 03-3667-8311  
Fax: 03-3667-2860  
e-mail: ya-takano@jafa.gr.jp

本調査票の宛名となっている方が異動等でご不在の場合には、業務を継承された方がご対応頂きますようお願いいたします。